

「神の相続に与る」 —先週の講壇より—

「それは彼らの目を開いて、闇から光に、サタンの支配から神に立ち返らせ、
こうしてわたしを信じる信仰によって、彼らが罪の赦しを得て、
聖なるものとされた人々とともに相続にあずかるためである。」 使徒 2 6 : 1 8 【新改訳 2017】

私がアメリカで牧会するようになったのは23年前、最初はベイエリアの教会でした。そこはレッドウッドシティという街なのですが、当時は周囲の人々からデッドウッドシティと陰口を言われたほどに危険かつ活気のない街でした。ところがグーグルやフェイスブックが創業し、アップルが iPhone など大きな業績を上げだすと、この死んだような街が見る見る間にきれいになり、活気が出て、地価が高騰し、まったく別の街へと変わっていきました。

この街が生まれ変わったのは、IT 企業のおかげです。何をしても難しかった街は、IT 企業の恩恵をいただいて生まれ変わりました。神の相続に与るということも、ちょうどそれによく似ていると思います。神様の愛と恵みに触れられたなら私たちはその世界に生きることが出来る、そして永遠の御国の相続人としてそこで生きることが出来るのです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023 年 11 月 19 日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」

マタイ 16 : 18, 19

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

